

1. 校長あいさつ 2. 委員長あいさつ 3. 令和6年度 学校経営計画の評価～学校教育自己診断を踏まえ～ 4. 令和7年度 学校経営計画の概要 5. 進路指導について 6. 本校の教育活動に関する意見交換

〔主な報告、質問、意見等〕 ◇は報告内容、○は質問、→は答え、●は意見や感想

2. 学校経営計画の評価 3. 令和7年度の学校経営計画の概要

◇校則については、世の中の現状にあわせるとともに、生徒等と協議しながら検討していく。

◇「授業はわかりやすい」肯定率75%。残りの25%をどのように埋めていくかが課題。

◇タブレット端末の活用率と有用性をあげることに関し、検証と来年度に向け検討が必要。

◇遅刻数をどう減らすか、遅刻の多い生徒へのアプローチの具体的方策を模索している。

◇各行事についての満足度は、ここ数年上昇している。さらに工夫をしていきたい。

◇今年度は、『命』に関する教育の必要性・大切さを改めて感じた。

◇キャリア教育の一環として、外部の方に講話していただく機会を多く作ることができた。

●外部講師による講話等をさらに実施し、発信しては。中学生にむけたHPがあってもいい。

「学校教育自己診断」

●他校との比較はできないのでしょうか？学校同士の取り組みの成果・課題の比較など。

◇観点別評価へ移行し3年が経過。方法を検証・検討し、説明方法を見直す必要がある。

◇「相談ができる環境はある」という問いに関しては徐々に肯定的な回答が増えている。

◇地域のつながりとして、ここ数年で中学校へ赴き学校の説明する機会が増えている。

○学校で行っているオープンスクールに参加できるのは中学3年生だけでしょうか？

→お知らせに関しては3年生が対象。申込みあれば他学年も参加できます。今年度は3件。

◇来年度、スクールポリシーの見直しが教育庁より指示されている。ご意見をいただきたい。

○校長先生が特に重視している項目は何ですか？

→生徒の満足度です。普段から生徒に「学校楽しい？」と聞きます。あえて俯いている生徒に声をかけるようにしています。『将来・進路にむけて』という面で力を入れていきたい。

4. 本年度の進路指導について

◇就職・進学ともに割合は昨年度並み。

◇就職の求人状況については、新たに高卒採用を始める企業が今年度も増え続けている。

◇職種・企業によっては、競争倍率が本校のケースで6倍にも上る企業がある一方、本校の生徒しか受験していない企業もあるなど、競争率の偏りは激しかった。

◇次年度以降の新規高卒者の就職について（1）応募書類の様式が変更される。（2）令和8年度から求人票の交付時期が最大2か月前倒しになることで検討が進められている。

◇進学に関して、今年度は入試改革の元年にあたる年になったが、本校が受験した大学等における入試内容に大きな変更はなく、この数年間の移行期間の内容に基づいて行われた。